

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	ハッピーキッズスペースみんと第2北越谷(児童発達支援)	公表日	2026年 3月 11日
------	-----------------------------	-----	--------------

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	7			
	2	5	2		配置数が少ないと感じる日があり、適切な人員配置に努めていきます。
	3	5	2		トイレに段差がある。現状その段差が障害になる児童はいないが注意は必要だと感じます。必要に応じてスロープなどを検討していきます。
	4	7		毎日の床掃除、アルコール消毒は徹底しています。子供たちが過ごしやすく、広い空間を保っています。	
	5	6	1	必要に応じて相談室の活用などをしています。	
業務改善	6	7		終礼などで振り返りを行っております。	
	7	1	6		初年度のため実施していません。今回が初の評価表となります。
	8	7		頂いた意見は業務改善につなげていきます。	
	9	2	5		
	10	7		事業所内研修や、本社での研修などに参加しています。	
適切な支援の提	11	7		ホームページなどで公表しています。	
	12	7		保護者様からのご要望に出来るだけ沿う形で計画は作成しています。	
	13	7		保護者公開前に担当者会議を実施しております。	
	14	7		計画を作成した際は全職員に周知しています。	
	15	7		会社既定のフォーマットを使用しています。	
	16	7		出来るだけわかりやすく、児童の支援に必要な内容を計画に載せています。	
	17	5	2		毎日来ていない方でも立案できるよう話し合いをしています。

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		利用者の利用曜日を考慮して活動プログラムを分散しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7		お子様個々に合わせて組み合わせ支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		ミーティングを実施しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	4	その日のうちに共有できないことは後日話す機会を設けています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	2	実施できていないこともあるため、支援の検証も行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		定期的に面談をし、計画の見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	3		担当者会議や、関係機関と連携を図っていきます。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	4		関係機関と連携を図っていきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	4		まだまだ行っていないため、相互理解に努めていきます。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	4		これから小学校に上がるお子様もいるため、連携、相互理解を図っていきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	4	連携はこれからも図っていきます。	
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	7	公園や図書館など、他の子供がいる場所にはよく行っております。		
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		毎回の送迎時などで状況や共通理解などを深めています。		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	5		情報提供は行っていますが、ペアレントトレーニングなどは行っていないため、今後、検討していきます。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時に丁寧な説明を心がけています。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		お子様の意思を尊重し、保護者様の意向も聞ける機会を設けています。		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7		計画を作成したものをウェブで確認していただき、ご不明点は気軽にご相談も受け付けています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		送迎時などでの相談は後日児発管が行き、助言や支援を行っています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	6	今年度からの開所のため、開けていない。今後検討していきます。	今年度からの開所のため、開けていない。今後検討していきます。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		相談は電話やSNSを使い、気軽に受け付けております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		定期的にSNSなどで活動内容なども公開しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		個人情報は鍵付きの書庫にしまっています。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		適切な配慮をしています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6		地域住民は招待できていません。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	マニュアルは定期的に読み合わせをし、必要に応じて訓練を行っています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		マニュアルは定期的に読み合わせをし、必要に応じて訓練を行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7		服薬のあった児童は職員全員で周知しています。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	今現在はアレルギーがある児童はいません。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	マニュアルは定期的に読み合わせをし、必要に応じて訓練を行っています。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1	緊急避難場所や緊急時などの取り組みはご家族様へ周知しています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		ヒヤリハットはすぐに関覧でき、共有し、話し合いを重ねています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		マニュアルは定期的に読み合わせをし、必要に応じて訓練を行っています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	2	身体拘束はしていません。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ハッピーキッズスペースみんと第2北越谷 (放課後等デイサービス)				公表日	2026年 3月 11日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	1		配置数が少ないと感じる日があり、適切な人員配置に努めています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	2		トイレに段差がある。現状その段差が障害になる児童はいないが注意は必要だと感じます。必要に応じてスロープなどを検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7			毎日の床掃除、アルコール消毒は徹底しています。子供たちが過ごしやすく、広い空間を保っています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1		必要に応じて相談室の活用などを行っています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか。	6	1		終礼などで振り返りを行っております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	5		初年度のため実施していません。今回が初の評価表となります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			頂いた意見は業務改善につなげていっています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	5		実施していません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1	事業所内研修や、本社での研修などに参加しています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		ホームページなどで公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		保護者様からのご要望に出来るだけ沿う形で計画は作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		保護者公開前に担当者会議を実施しております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		計画を作成した際は全職員に周知しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		会社既定のフォーマットを使用しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		出来るだけわかりやすく、児童の支援に必要な内容を計画に載せています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			毎日来ていない方でも立案できるよう話し合いをしています。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		利用者の利用曜日を考慮して活動プログラムを分散しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		お子様個々に合わせて組み合わせ支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		ミーティングを実施しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	4	その日のうちに共有できないことは後日話す機会を設けています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	1		実施できていないこともあるため、支援の検証も行っています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		定期的に面談をし、計画の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	1	6		担当者会議や、関係機関と連携を図っていきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7			関係機関と連携を図っていきます。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	3		まだまだ行えていないため、相互理解に努めていきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	3		これから小学校に上がるお子様もいるため、連携、相互理解を図っていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			連携はこれからも図っていきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	6		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	4		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	6	公園や図書館など、他の子供がいる場所にはよく行っております。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		毎回の送迎時などで状況や共通理解などを深めています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	5		情報提供は行っていますが、ペアレントトレーニングなどは行えていないため、今後、検討していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時に丁寧な説明を心がけています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		お子様の意思を尊重し、保護者様の意向も聞ける機会を設けています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		送迎時などでの相談は後日児発管が行き、助言や支援を行っています。	計画を作成したものをウェブで確認していただき、ご不明点は気軽にご相談も受け付けています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	6		今年度からの開所のため、開けていない。今後検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		定期的にSNSなどで活動内容なども公開しています。	相談は電話やSNSを使い、気軽に受け付けております。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		個人情報は鍵付きの書庫にしまっています。	定期的にSNSなどで活動内容なども公開しています。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		適切な配慮をしています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6		個人情報の兼ね合いもあり、地域住民は招待できていません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		マニュアルは定期的に読み合わせをし、必要に応じて訓練を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		マニュアルは定期的に読み合わせをし、必要に応じて訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		服薬のあった児童は職員全員で周知しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	今現在はアレルギーがある児童はいません。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		マニュアルは定期的に読み合わせをし、必要に応じて訓練を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		緊急避難場所や緊急時などの取り組みはご家族様へ周知しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		ヒヤリハットはすぐに閲覧でき、共有し、話し合いを重ねています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		マニュアルは定期的に読み合わせをし、必要に応じて訓練を行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	2	身体拘束はしていません。		